



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

**T O S Y ' S**

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日  
 チャーター認証日 1989年5月 2日  
 チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE  
 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO  
 PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7:00  
 (但し、12月・5月は山中湖センターで土日)  
 第二例会：翌週土曜日 午後4:00

**2013年5月号ブリテン 第276号**

2012-2013年度主題(Theme)

IBC : 台北ユニオン DBC : 東広島・京都プリン

To acknowledge the duty that accompanies every right!

会長 菰 渕 光 彦  
 副会長 柴 田 弘 子  
 書記 菅 原 美 紀 子  
 会計 小 山 憲 彦  
 直前会長 御園生 好 子  
 担当主事 岡 田 ナスカ

OUR Motto 国際 標 語  
 国際 会 長 Philip Mathai (インド)  
 ア ジ ア 会 長 Oliver Wu (台 湾)  
 東日本 区 理 事 駒 田 勝 彦  
 あ ず さ 部 部 長 久 保 田 貞 視  
 サンライズ 会 長 菰 渕 光 彦

強い義務感を持つ 義務は全ての権利に伴う  
 「世を照らす光となろう」  
 「歳月はY'sをワイズ(賢者)に」  
 「創造 多様性を生かしてイノベーションする」  
 「創意工夫で一隅を照らそう」  
 「すっぴんワイズ ~飾らない・力まない~」

**5月第一例会のお知らせ**

と き 5月9日(木曜日) 19:00~  
 と ころ 東京YMCA 山手センター  
 か い ひ 500円  
 と う ば ん (参組) 岡田、小山(久)、島田、中津、御園生

## ◆プログラム

開会点鐘  
 ワイズソング・ワイズの信条  
 ゲスト・ビジターの紹介  
 卓話『最近の地震と震災』  
 東京江東クラブ 酒向裕司さん  
 テイスティングタイム  
 ハッピーバースデー  
 協議・報告・連絡事項  
 にこにこ一分間スピーチ  
 閉会点鐘

会 長  
 一 同  
 会 長  
 一 同  
 会 長  
 会 長  
 各担当  
 出席者全員  
 会 長

本音で語ろう会 例会の続きを“本音”で  
 伊丹亭 21:15~

## 5月以降の予定

5月18日(土) あずさ部評議会 松本クラブ 13:00~  
 ◇あずさ部評議会は全てのメンバーに公開されています。  
 6月 9日(土)~10日(日) 東日本区大会・花巻 13:00~  
 6月13日(木) 第一例会(総会) 山手YMCA 19:00~  
 6月23日(日) 第二(お散歩)例会 場所未定 12:00~

**4月第一例会/山中ワークキャンプ**

小山久恵

4月20日(土)~21日(日)は例年通り山中湖センターでのワークキャンプでした。山中湖センター90周年記念として、今年は特別に大々的に近隣クラブに呼びかけて、一大イベントにしようなんて話が、4月の第一例会の時に盛り上がったのですが、そこはいよいよ加減なサンライズ。どうする、どうすると言ってる間に当日になり、今回も寂しい面子でした。桜の季節が早く訪れたため、今年こそお花見ができると楽しみにしていましたが、こちらは期待通り、満開の桜を楽しむことができました。いつ崩れるか心配なお天気の中、キャンプの解体作業が始まりました。天野所長がクレーンを操って、側面に体当たりをして壊していきます。何度か試みてようやくドサドサと屋根から落ちてきました。屋根のトタンを土台から【次頁へ続く】



【キャンプ解体前の記念写真(全員ではありません)を撮りました。】

## 5月のハッピーバースデー

13日 菰 渕 光 彦 さん  
 16日 島 田 茂 さん

## ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう  
 青少年のためにYMCAに尽くそう  
 世界的視野を持って国際親善を計ろう  
 義務をはたしてこそ権利が生ずることを悟ろう  
 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

## 4月例会出席者

在籍 15名  
 メン (Make up 1名) 9名  
 メネット・コメット 2名  
 ゲスト・ビジター 1名  
 出席率 60%

●4月のBF切手:0.0kg(累計:1.5kg)

●にこにこ:5,760円(累計:33,259円)

●ブルタブ:14.0kg(累計:169.0kg)

【東日本区へ納付済み:299.8kg】

はずし、釘を抜き、木片を集める作業でした。集めた木片はグラウンドに廻られた穴まで運び、そこでドンドン隠すしていきます。途中から曇りが降り出し、寒さに震えながらドロドロみれになって各人頑張りました。久しぶりに肉体的労働をやっているという実感が酔いしれたのですが、雪がひどくなり途中で打ち切りとなりました。1時から始めて3時までのたった2時間で、中途半端に終わってしまったのは残念でした。



【作業中同時のキャンペーンの啓蒙】

その後、冷えてドロドロだらけになった身体を暖めるため石割の湯に出かけ、6時から富士五湖クラブとの合同例会をもちました。荻洲会長の開会点鐘、ワイズソングの後、両会長の挨拶、各クラブの報告事項、ナスカさんのYMCA報告で、その後は両クラブメンバーが一人一人好きなだけニコニコを話して、望月会長の閉会点鐘で終わりました。



【合同例会】



【懇親会】

例会終了後そのまま懇親会に入り、あらこちでお話の輪ができていました。10時過ぎに富士五湖クラブのメンバーが帰宅した後、居残り宿泊組は和室に移って、三次会をもちました。お仕事を終えたYMCAのスタッフが全員仲間入りして、大いに親睦を深めました。この日は話が尽きず、最終的にお開きになったのは明け方4時過ぎでした。



【山中洞センターの皆さんと】

翌21日も相変わらず雨のため、この日の作業も中止となり、朝食後解散し、その足で宮内さんの別荘へとおじゃましました。こちらでまたひろみさんの手作りのごちそうを頂きながら話が弾み、4時頃までおじゃましてしまいました。

ワーク2時間、飲んでいる時間15時間超の山中ワークキャンプでした。

サンライズ：荻洲会長、岡田、小山(薫)、小山(久)、柴田、菅原、長津、御園生

富士五湖：望月会長、後藤(昭)、後藤(明)、萱沼、須藤、原(俊)、原(敏)、望月(嵩)

ビクター：吉田さん(カイクキ)

## あざさ部「絆」山行と4月第二例会。

御園生好子

4月13日(土)鶯谷駅改札口10時20分集合ということで行くとホストクラブのセントラルの方は久保川さんしか来ていない。案内役の谷治さん、立田さんが来ないことには出発できず、お二人が到着した時はほっとした。

まずは台東区入谷の鬼子母神様から。思ったより小規模でさすが都会の神社だ。大黒天、毘沙門天と廻り小野照崎神社の富士山へ。此処も思ったより小さな富士山でやっぱり江戸時代から都念なのだ。合羽橋道具街通りを抜け(もっとゆっくり見たかったけど)区立図書館の中にある「他流正太郎記念館」を見学。次は日本キリスト教団浅草教会。この教会には神田美土代町のYMCAを解体した時に説教台等の備品を移置した。YMCAのマークの残っている備品に懐かしさを感じる。大きな東本願寺を過ぎて田原町駅前で小山さんと合流。

荻洲さんは用事の為抜けて、後で第二例会で再び会うことに。蕎麦「甲州屋」で昼食を取り、グルメの立田さん推奨のチョコレートや大学芋を買ったり浅草寺の仲見世をブラブラ歩き吉原へ。吉原は丁度お祭りで華やかな「花魁道中」を見物。

皆さんは霊神社へ。立田さんのきめ細かいご案内に感謝し、私と小山さんは皆さんと別れ第二例会の池袋グラディスへ。





【田原町交差点で記念撮影】

「峠」山行参加者

谷治、久保川、立田、飯野(東京セントラル)、木原、木原メネット(東京西)、小山、荻淵、御園生(東京サンライズ)

4月第二例会

16時よりグラディスで開催

○山中ワークの件(出席者確認等)

○クラブ役員及び各種委員の選出等

○6月例会のスピーカーを江東クラブの酒向さんをお願いする

○原稿割り振り

今月の第二例会は早めに終了しましたが私には長い1日でした。

出席者：小山(灘)、荻淵、荻淵メネット、柴田、菅原、長津、長津メネット、御園生

DBCスキー交流

長津 徹

4月6日(土)～7日(日)、当初は妙高センターでのスキー交流を予定していたのですが、少人数なので悪天候を考えて志賀高原に変更して行ってきました。

私は悪天候のためスキーはパスすることにして、ザック一つで朝早く長野新幹線に乗りしました。早めに出て2本も早い電車に乗ることができ、長野駅前でゆっくり戸隠蕎麦を飲むことができました。長野から市内は地下鉄になっている長電の特急に乗るのですが、車両が音響がしい小田急ロマンスカーのNSE車両、先頭のパノラマ席に陣取り、1時間弱の「乗り鉄」となりました。午前中は天気良く新幹線の車窓からも桜やリンゴの花を楽しんできたのですが、長電の車窓風景も田舎風情がありなかなかのものでした。終点の湯田中でバスに乗り換え、志賀高原へ向かいます。最初のスキー場サンパレー(音の法坂)あたりから雨に変わり、風も強くなってきました。目的地の「一瀬」に着いたときは横殴りの嵐でバス停が倒れるほどになっていました。宿泊予定の「一瀬ホテル」で京都組と合流した時、彼らはもうスキーをあきらめ着替えていたほどです。ホテルはがらに空いていて、食事やお風呂をのんびり楽しむことができました。

次の日の日曜日、起きてみるとなんと晴れているのです。朝食、チェックアウトと慌ただしく済ませみんなはスキーに出かけ、私一人でザックを背負って横手山を目指しました。バスの連絡が良く9時半には終点の親石に着いたのですが、あいにく天気が急変して、結局ヨーヨーキビールでの時間つぶしとなりました。です

が、食堂のおばさんに揚げたての蕎麦をもらってさうじになったりして、バスの発車時刻までのんびり過ごすことができました。蘆池までバスで戻り、そこで阿西君の車に便乗しました。地獄谷の源を見に行こうと下ってゆくと、下界はぼかぼかとイイ陽気で晴れているではないですか。妙高山の美しい姿も遠望できました。地獄谷では野猿公苑で温泉につかっている猿や遊んでいる子猿たちを見物した後、露天風呂で猿や噴泉を見ながらのんびり入浴しました。その後湯田中のそば屋で遅い昼食をとり、京都へ帰るみんなと別れてまた長電特急の乗客となったのですが、今度の車両はなんとNEXつまり成田エクスプレスだったので。

というわけで、ホテルではのんびりと食事やお風呂を一緒に京都組と過ごし、鉄ちゃんとしても満足できたし、美味しい蕎麦も良いお天気も楽しんで良いところづくしの旅となり、次回が楽しみとなります。

参加者氏名：飯尾 豊、峠田 茂、谷口 力、阿西博司+長津徹

飯尾さんと峠田さんは、プリンスクラブのメンバーです。谷口君は阿西君のゴルフ仲間です。



ボス「おう、元気にやっとなげ？」

徹「あ、ボス、お久しぶりです。」

ボス「あんじょうやっとなげ？」

徹「それが北朝鮮のミサイルが落ちて、仕事の手が着かないんです。」



【地獄谷温泉】

富士五湖ワイズメンズクラブ10周年記念会

菅原美紀子

4月6日土曜日、富士五湖ワイズメンズクラブの10周年記念例会が、山中湖ホテルマウント富士で行われました。当日は暴弾低気圧の迫りくる中、記念例会から始まりました。

2013-2014年度 例会・ブリテン当番

次期キャビネット

- 一組：内池、大谷、 菰湖、菅原、深田(晶)
- 二組：江原、小山(憲)、柴田、中馬、深田(恭)
- 三組：岡田、小山(久)、島田、長津、御園生

本来なら富士山が見事に展望できるはずでしたが、あいにくの荒天で何も見えず残念でした。そんな中でも例会は遅やかに進められ、挨拶の後はスライドで10周年の歩みが披露されました。

引き続き第2部で記念講演として渡邊玉枝さんのエッセイ「登頂の語」がスライドを交えながら行われました。チベット側からの登頂を以前のネパール側と比較されながらの語も興味深いものでした。

場所を変えての第3部の祝会は、和やかな雰囲気とたっぷりのお菓子で満足の会でした。

爆弾低気圧と共に東京への帰路に着きました。

出席 小山(憲) 小山(久) 菰湖 御園生 菅原

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
例会当番	一組	二組	三組	一組	二組	なし
ブリテン	三組	一組	二組	三組	一組	二組

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
例会当番	なし	三組	一組	なし	二組	三組
ブリテン	三組	一組	二組	三組	一組	二組

12月、1月、4月の例会当番は、別途相談の上決定します。

強調月間 JEF(東日本区ワイズ基金)

ファンド委員会

Japan East Y's Men's Fund この基金は、第15回熱海国際大会後に、大会開催のために日本のワイズメンが2年間にわたって積み立てた拠出金を含む、大会剰余金を基金財産とし、「アタミ基金」として設置されました。この果実をもって、日本の特別なプロジェクトや特別な支出のために使ってきましたが、さらにこの基金を発展させ、基金を集めようということになり、1982年日本ワイズメン基金(Japan Fund)と名称を変更し、EFに変わって「奉仕帳」を作り、奉仕者名・奉仕理由等を記録していました。1997年に日本区が東西に分かれた時から、東日本区ワイズ基金(JEF)に名称が変更になりました。皮張りの立派な「奉仕帳」への記載は、東日本区になってからも続けられています。

東日本区になってからは、台湾集々大地震、東日本大震災や横浜国際大会、東日本区10年史の発行等に役立ててきました。

東日本区の基礎体力強化のため(これだけが唯一の財産です)、冠婚葬祭や家族の慶弔等を記念して積極的に基金に拠出しましょう。

2013-2014 東京サンライズキャビネット

次期キャビネット

次年度のサンライズのキャビネットを以下のように決めさせていただきます。次席裁判の部分もありますが、次年度の方針や目標、何をやるかについては会長までお問い合わせ下さい、皆さまのご協力をお願い致します。

役員会構成員

- 会長 小山憲彦
- 副会長 大谷博愛
- 書記 小山久恵
- 会計 柴田弘子
- 直前会長 菰湖光彦
- 監事 菅原美紀子
- 担当主事 岡田ナサカ

委員会委員長

- 山中ワーク 長津 徹
- 山中クリスマス 長津 徹
- お散歩 柴田弘子
- 地域奉仕 御園生好子
- 会員増強 菅原美紀子
- ファンダ 江原修一
- 交流 小山久恵
- ユース 長津 徹

専任委員等

- ドライバー 御園生好子
- ブリテン編集 小山憲彦
- 広報連絡員 菰湖光彦
- メネット連絡員 菰湖恵美子
- 各委員会の構成員は委員長と相談の上、メンバーに委嘱します。

第16回東日本区大会のお知らせ

交流委員会

「忘れてたまるか 8.11 あの時の絆を」

5月8日(土)～9日(日)花巻温泉で開催されます。現地に出かけ消費するだけでも被災地の復興のお役に立えます。自分の目で見ること大事なことです。まだ間に合います。ぜひ参加しましょう。大会登録費：16,000円、宿泊(一泊朝食)：8,000円(和室3～4人相部屋)より。ツイン、シングルは満室です。和室の二人部屋はあります。

オプションで日曜日から一泊二日で、南三陸と相馬市の被災地を回るツアーもあります。ぜひ一度風情を見てください。西日本区からの参加も多くある。年に一度のワイズの集まりです。交流を深める良いチャンスです。



逃げるが勝ち？

大谷博愛

つい先日、中央線の下り西八王子―高尾間で殴り合いの喧嘩に遭遇しました。70男と50男で、双方分別があってもよさそうな年齢好です。

平日の午前11時過ぎだったので、乗客はまばらで座席は空き空きでした。喧嘩のテーマは「座席に荷物を置くな」ということでしたが、事の発端は分かりません。座席に余裕があり、荷物を座席においても非難の目が行き交う状況ではありませんでしたし、実際私も物を座席に置いておりました。私の左右はともに3、4人分は空いておりましたから。私は1ブロック隣の座席の彼らと同じ側に座っていたので、最初から一部始終見ていたわけではなく、大声の怒鳴り合いが始まって気が付きました。

もし50男が荷物を座席に置いたということそれ自体に70男が文句をつけたのなら、その時の状況から判断して、杓子定規な正義感も度を感しているかなと思います。もしかしたら隣の人との距離を考えない置き方、乱暴な置き方、座席に置くべきでないほど汚れた荷物、あるいは軽く言った注意に対する無礼な反応があったのかもしれない。喧嘩なんてすべからくそうですが、発端はどうであれ感情のぶつかり合いがエスカレートして、怒鳴り合いになるものです。

高尾に着くと終わるだろうし、同じ言葉のぶつけ合いなので私の関心もすぐに失せて見もしませんでした。すると、突然、感情がぶち切れた70男が相手を殴り、本気の殴り合いが始まりました。私は呆気にとられておりましたが、やがて乗客の一人が飛んで来て仲裁に入り、電車も駅に着きましたので、どんな結果になったのかは分かりません。

もし仲裁がなかったら殴り合いがエスカレートし、重傷や死亡に至る可能性があったかもしれません。こんな事件のニュースをしばしば目にしますが、それは仲裁に入る人がいなかったからだなどその時思いました。そして、たまたまそこに居合わせた人は誰でも社会人として仲裁に入る責任が生じると思いつつ、そうした責任感や正義感が失われてコミュニティが崩壊しているのが今日の社会だなどつくづく感じました。しかも、仲裁に入らなかった私自身も無責任な大衆の一人だと恥じ入った次第です。仲裁者が現れなかったら私が仲裁に入っていたかどうかは分かりませんが、次の機会の心の準備ができた経験ではありました。

東京サンライズ25周年記念例会

キャビネット

サンライズは1989年5月28日にチャーターナイトとして山中湖センターにて一泊二日のキャンプを行いました。来年はチャーター25周年を迎えます。四半世紀の記念すべき年になります。何か思い出に残るイベントをしたいと考えています。今のところ、①山中湖センターで盛大に25周年記念ワークを行う。②記念台湾旅行を行って台北ユニオンとの絆を深める。③身内(メンバー、クラブOB等)だけの国内一泊旅行(宴会?)を行う。④よそと同じように大勢のゲストを迎えて記念会を開く。⑤普段と同じように冠だけつけた例会にする。等の案が出されています。

既に一年を切っていますので、どうするか本気で考えなければならぬ時期には来ています。みんなで考えましょう。

2012年5月1日発行

東日本区理事 駒田勝彦

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。尚、各事業主任通信、東日本大震災支援対策本部ニュース等東日本区よりのお知らせも添付します。

\*\*\*\*\*

近所でのクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

部長はあずさ部“絆”山行やクラブのCS行事にも積極的に参加されています。部長にご一緒にみませんか。

- ◇ 5月 7日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇ 5月 7日(火)19:00～ 富士五湖クラブ
- ◇ 5月 8日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 5月11日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇ 5月11日(土)～12日(日) 東京八王子クラブ/合同例会
- ◇ 5月14日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇ 5月14日(火)18:45～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 5月15日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇ 5月16日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◆ 5月18日(土)10:30～ あずさ部評議会(松本) 今年度最後の評議会です。大勢で出かけましょう。
- ◇ 5月21日(火)18:00～ 東京山手クラブ
- ◇ 5月23日(木)18:00～ 東京セントラルクラブ
- ◆ 5月25日(土)午前中 東京八王子クラブ わくわくピレッジ草刈り
- ◆ 5月25日(土)13:30～ 東京武蔵野多摩クラブ30周年
- ◇ 6月 4日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇ 6月 4日(火)19:00～ 富士五湖クラブ
- ◆ 6月 8日(土)～9日(日) 第16回東日本区大会(花巻)
- ◇ 6月 8日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇ 6月 8日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇ 6月11日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇ 6月11日(火)18:45～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇ 6月12日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇ 6月18日(火)18:00～ 東京山手クラブ
- ◇ 6月19日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇ 6月20日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◆ 6月22日(土)～23日(日) 第16回西日本区大会(名古屋)
- ◇ 6月27日(木)18:00～ 東京セントラルクラブ

\*\*\*\*\*

会費納入のお願い

サンライズ会計

ワイズ年度も年度末になりました。未納の方は至急納入をお願い致します。○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座；6762355 ○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

## 東広島クラブ 佐々木菓子さん

5月の大型連休も終わりました。相変わらず人類大移動です。広島もフラワーフェスティバルや菓子博で随分の人でした。東広島YMCAのこどもたちも5日のこどもの日に“よきこい”に参加しました。

6月の行事として“ヘルマンハーブとフルーツ”のコンサートを開催する予定です。その準備にとりかかっています。何か行事をすることは準備など大変です。やはり人数ですね。

## 京都プリンスだより

Vol.37

## 京都プリンスクラブ 三木貴夫さん

京都は、桜の季節から、新緑の季節に移り変わりました。沢山の社寺の庭園の緑も美しいのですが、周りの山々の緑もまた、素晴らしい。緑の中で所々に咲いている山桜も、趣のあるものです。円安の影響か、アベノミクスの効果なのか、外国人の観光客も沢山目に付くようになりました。もうひと月もすれば、京都特有の蒸し暑い夏がやってきます。さて、プリンスクラブはウエルクラブと合同で、4月21日にファミリー例会を行いました。名張市にある“赤目四十八滝”への日帰りバスツアーです。少し寒い日でしたが、渓谷の散策のあと、メネット、コメントを交えての宴席を持ちました。バスツアーなので、暖かいお酒を存分にいたたき、その後温泉につかり、とても楽しい時間を持つことができました。小野会長も残すところあと2ヶ月。頑張らねば。

## お散歩例会

## お散歩委員会

6月23日(日)は、今年度最後のお散歩です。目的地は未定ですが、当日は散歩の後に、菰湖会長の「お疲れさん会」も兼ねて、盛大に打ち上げ懇親会を行います。菰湖会長の一年間のお働きに感謝して、大勢ご参加ください。

## 東京山手60周年記念例会

## 交流委員会

予告 親クラブの東京山手クラブは、9月28日(土)に60周年記念祝会を開催することになりました。子クラブとして、大勢のメンバーの参加をお願い致します。詳しくはメールで。

## 編集後記

今は久しぶりに原稿わりあてがないと喜んでいたら、発行の前日、第一例会担当の人が全く別のテーマで書いてきたので、第一例会を書くようにと急遽こちらにお鉢が回ってきました。そうしたら次にはページに余白ができたので埋め草をかけたとお達し。夫に逆らえない従順な妻は言われるままに従ったのでした。毎月何かしら割り当てられ、誰かが間に合わないピンチヒッターで書かされと、プリテン担当者と同居している不運を嘆いています。「また、こいつが書いている」と苦々しく思っただらっしゃる方、そういう裏事情なのです。

(H. O.)

## 山中湖センターだより

## 山中湖センター 小俣雅稔さん

皆様こんにちは。山中湖センター小俣です。

日よっての寒暖の差が大きく体調を崩しやす日々ですが、皆様お元気でいらっしゃいますでしょうか。

先日のワークの際は、季節はずれの雪が降るといふ悪天候の中本当にありがとうございました。長期に渡りキャンパー達を守ってくれていた旧キャンピングも、老朽化により危険となってしまっていました。皆様のご尽力により解体撤去することが出来ました。山中湖センター一同安堵しております。本当にありがとうございました。

新年度も始まりお忙しい事とは存じますが、体調にはお気を付けてお過ごし下さい。

## YMCA News

## 山手センター 岡田ナスカさん

- 「第23回チャリティゴルフ大会」が4月11日総成カントリークラブで行われ、94名が参加した。当日は雨模様であいにくの天候であったが、大会実行委員会より収益金約47万円を、東京YMCAの諸活動(Liby, フレンドシップファンド、障がい児支援、国際協力募金、東日本大震災支援等)のためにご寄付いただいた。
- 4月20日、「第16回東日本地区YMCA理事・常議員・総主事研修会」が山梨YMCA主管のもと、グランチャ東雲を会場に開催され、東日本の各YMCAから64名が参加した。「少子高齢社会におけるYMCAの未来」をテーマに、法人評議員の山崎美貴子氏に基調講演をいただいた。横浜、仙台、東京の各YMCAからの事例発表と、分団討議が行われた。
- 4月29日、日本キリスト教団浅草教会にて「第15回高石どもやバングラデシュ奨学金コンサート」が開催された。約100名が来場され、益金15万円が集められた。
- 今後の主な行事日程
  - ・第11回会員大会 5月25日 (東陽町センター)
  - ・東京YMCA会員芸術祭オープニングセレモニー 6月15日 (東陽町センター)
  - ・同盟協議会 6月14日～16日 (東山荘)
  - ・東京YMCA会員芸術祭 6月17日～22日 (東陽町センター)
  - ・賛助会年會 7月18日 (学士会館)
  - ・夏祭り 8月31日 (東陽町センター)
- 感謝
  - ・東京ワイズメンズクラブより、東京一フrostパレーYMCA夏期キャンプの活動のために30万円、キャンプリーダー養成として5万円のご寄付をいただいた。
- 他団体の動き
  - ・奈良YMCAは4月1日付けで公益財団法人に移行した。